

令和4年11月  
(一社)日本自動車会議所

令和5年度(2023年度)税制改正

## 自動車業界緊急要望

物価上昇のもとでは増税なし!

1. エコカー減税(重量税)の据え置きなど確実な延長・拡充
2. 自動車税・軽自動車税のグリーン化特例等の確実な延長・拡充

- 厳しい物価高と、年度をまたぐような納期長期化に直面する消費者の負担増を回避するため、実質的な増税となるようなエコカー減税等の対象絞り込みは行わず、現行水準で据え置くなど、制度を確実に延長すべき
- カーボンニュートラル(CN)に向けて、電動車等への買い替えが促進されるよう、減税措置を拡充すべき

### 3. 走行距離課税や出力課税などの穴埋め増税には断固反対

- 走行距離課税は、電動車の普及にブレーキになることや、地方の方々や物流事業者の負担が増えること等課題も多く、国民的議論もないまま拙速に進めることは断固として反対
- EV/FCVは、当面は普及促進を加速させる必要があり、当該車両の自動車税のみなし課税は維持すべき(1ℓ以下:25,000円)。  
(「出力」を課税標準にすることは、簡素化の流れにも逆行し、反対)

以上